

米沢鶴城高校の校訓について

「 進取 創造 敬愛 」

- しん - しゅ 【進取】『名詞』 進んでことをなすこと。進んで物事にとりくんで行くこと。
- そう - ぞう 【創造】『名詞』 ① 新しいものを自分の考えや技術などで初めてつくりだすこと。
② 神が宇宙、万物をつくること。
- けい - あい 【敬愛】『名詞』 うやまって大切にすること。尊敬し、親しみの気持をもつこと。
- 精選版 日本国語大辞典より

<選定の理由>

① 両校の校訓より

米沢工業高校 (1)「お互いに敬愛の實を挙げよう」(2)「自分の本分は自ら進んで盡そう」

米沢商業高校 (3)「至誠」(4)「進取」

(し - せい 【至誠】『名詞』 きわめて誠実なこと。また、その心。まごころ。)

両校の校訓のうち、(1)は(3)を包含すると考え「敬愛」を、(2)は(4)と相違ないと考え「進取」とした。また、両校の伝統を踏まえて新しい学校が生み出される意味から「創造」とした。

② 米沢鶴城高校の基本理念及びスクール・ミッションより

- ・ これからの社会で発揮できる力を育む、実践的・協働的な学び
→ 自ら進んで物事に取り組む一人ひとりになってほしいという思い 「進取」
- ・ 新たな価値の創造による、持続可能な社会の実現
→ 自分らしく新しい価値を生み出す一人ひとりになってほしいという思い 「創造」
- ・ 誠実な心と挑戦する意志を基盤とする、豊かな人間性
→ 他を慈しむ行動を主体的にできる一人ひとりになってほしいという思い 「敬愛」

③ 第7次山形県教育振興計画（骨子案）より

- ・ 方針Ⅰ 一人ひとりが自分らしく可能性にチャレンジできる学びを実現する 「進取」
- ・ 方針Ⅱ 誰一人取り残されず、誰もが続けられる学びの機会を充実する 「敬愛」
- ・ 方針Ⅲ 社会の変化に対応した学びの環境を整える 「創造」

④ 米沢鶴城高校校歌より

令和6年12月24日に校歌が公表された。この検討にあたり、上記①の両校校訓のイメージを歌詞に込めて頂いた。

1番を「進取のイメージ」 2番を「創造のイメージ」 3番を「敬愛のイメージ」
としている。